

2025 年度（令和 7 年度）入試問題 出題方針

科目名：一般選抜試験【化学】

1. 出題方針

・方針

- 高校における「化学基礎」の基礎的な学習の達成度を判定する問題とする。
- 「化学基礎」の教科書の範囲を逸脱せず、出題範囲から満遍なく出題する。
- 出題は、本学のアドミッションポリシーに基づく学力水準であること。
- 平均点が 60 点程度となるようにする。令和 5 年（平均点 52 点）よりも易しくする。
- 単に知識を問う問題でなく、実験や観察に基づく問題も作成し、科学的な思考力や応用力などを見る問題を含める。
- 試験時間 60 分に対して、適切な量とする。

・出題範囲

- 高校「化学基礎」の教科書の序編、第 1 編 第 2 編から基本的な内容をまんべんなく出題する。
序 編：化学と人間生活（化学の物質等）
第 1 編：物質の構成（物質の構成粒子、物質と化学結合等）
第 2 編：物質の変化（物質量と化学反応式、化学反応、化学が拓く世界等）

2. 出題形式（問題数、問題構成など）

- 試験時間は 60 分とする。
- 問題数は 40 問とする。
- 全問解答方法は記述式とする。

3. 傾向と対策

- 「化学基礎」教科書の範囲内で、理論化学における基礎的な原理・法則、物質の構成や性質などを十分理解、暗記しておくこと。
- さらには、基礎的知識の発展として物質の変化をしっかりと学習し、物質量や化学反応式についても理解をしておくことと、標準的な計算問題も毎年出題されるので、解けるようにしておくこと。